

- 01 ごあいさつ
- 02 新事業年度2023年11月期連結業績予想
- 03 2022年11月期の事業トピックス
- 05 事業ハイライト
- 07 連結財務ハイライト
- 08 株主の皆さまとのコミュニケーション広場
- 09 株主優待のご案内
- 10 コーポレートデータ

都市に、心を。



2022年11月期はグループ最高収益を更新

中期経営計画「Infinite Potential 2023」を推進してまいります



代表取締役社長

山口 誠一郎

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび終了した2022年11月期は、国内外不動産投資家の旺盛な投資需要を取り込んだ不動産再生事業と不動産開発事業が好調に推移しました。また、回復途上にあるホテル事業を含めて安定収益事業も概ね計画通りに進捗し、トーセイグループは期初計画を上回る利益を達成、グループ最高収益を更新することができました。

そして、近年成長を続けている不動産ファンド・コンサルティング事業は躍進の1年となりました。本事業は国内外の不動産投資家の皆さまから不動産をお預りして運用管理するビジネスですが、期末受託資産残高を1.7兆円超と大きく伸長させたことに加えて、国内の不動産取引において過去最高額となった大手町プレイスのAM業務を獲得し、2022年12月より業務を開始しました。今や多くの投資家の皆さまの信頼を得て、不動産投資市場を支える国内トップクラスのアセットマネージャーとして確固たる地位を確立しました。

2023年11月期は、**中期経営計画「Infinite Potential 2023」**の最終年度となります。2022年12月に日銀が長期金利の変動幅拡大を発表し、マーケットを懸念する声をお聞きますが、良質な日本不動産への評価は依然として高く、足元において国内外投資家の投資意欲は継続しています。当社グループは不動産市況を注視しつつ積極的に仕入・販売活動を推進していくことにより、引き続き最高益更新を目指してまいります。

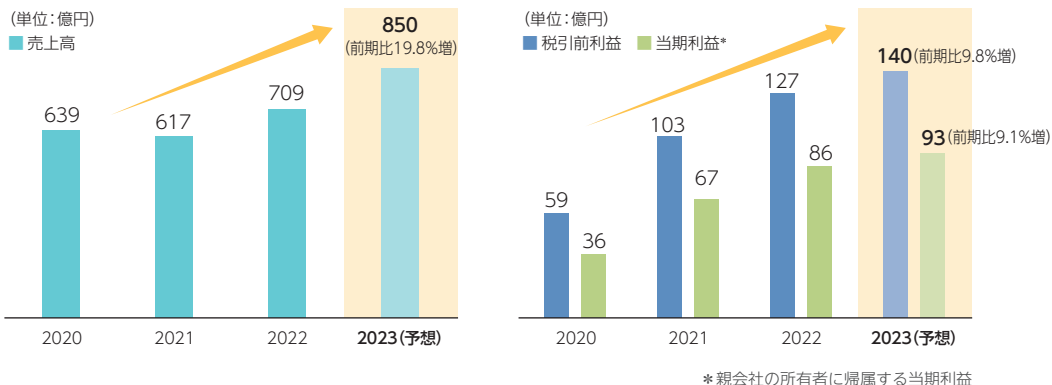
また、サステナビリティに配慮したESG経営の実践や、不動産とDXの融合となる、不動産を裏付けとしたセキュリティ・トークンの発行や不動産クラウドファンディング、販売活動効率化に向けたマーケティングオートメーションの研究にも取り組んでまいります。

株主の皆さまのご期待に沿えるよう、グループ一丸となって企業価値向上に努めてまいります。今後とも、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

新事業年度2023年11月期連結業績予想

売買事業・安定事業を成長させ、2023年11月期も増収増益の予想

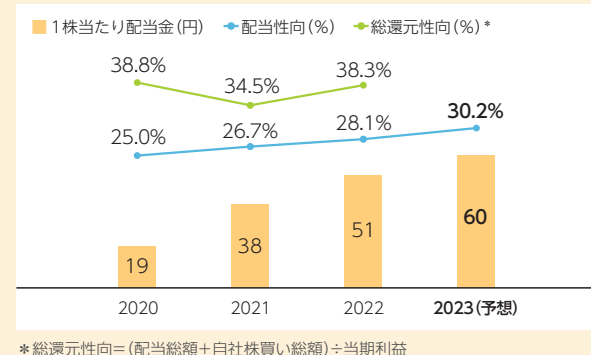
売上高は850億円(前期比19.8%増)、
税引前利益は140億円(同9.8%増)、当期利益は93億円(同9.1%増)とし、増収増益を目指します。



株主還元について

配当金は前期比9円増の60円の予想

現中期経営計画において、配当性向30%程度への引き上げを目標のひとつに掲げています。最終年度となる2023年度は、利益成長と配当性向の引き上げにより、1株当たり前期比9円増の60円の予想としています。



中期経営計画「Infinite Potential 2023」(2021年11月期～2023年11月期の3カ年)

あらゆる不動産シーンにおいて、グループの無限大の成長可能性を追求し、総合不動産会社としての新たなステージを目指す

基本方針

成長戦略

- 環境・社会的課題を意識した既存事業の拡大、営業利益の増大
- DXによる既存事業拡充と新たな収益モデルの創出

経営基盤のさらなる強化

- ESG経営の推進
- ガバナンスを意識したグループ戦略
- 業務効率の改善、従業員満足度の向上
- 事業規模拡大と資本効率を意識したバランスシート戦略

- ・初年度および2年目は期初利益計画を上回って着地
- ・各事業を成長させ、最終年度も最高益を目指します

経営指標

		中計最終年度(2023年度)
成長性	売上高	850億円
	税引前利益	140億円
資本効率	ROE	12%以上
安定性	安定事業比率	42%以上
財務健全性	自己資本比率	35%程度
	ネットD/ELレシオ	1.3倍程度
株主還元	配当性向	30.2%

主役は社員!!

人材への取り組み

トーセイグループは、新たな価値と感動を創造する心豊かなプロフェッショナル集団を志向し、人材育成や社員一人一人がライフステージに合わせた働き方ができる環境づくりを推進しています。現中計では、研修制度の拡充や、在宅勤務の制度化、男性育休取得推進、評価制度見直しなどを行いました。



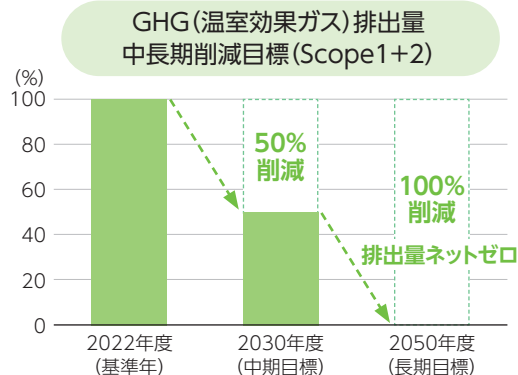
2022年11月期の事業トピックス

当社グループでは、中期経営計画「Infinite Potential 2023」の基本方針に、“環境・社会的課題を意識した事業推進”を掲げています。なかでも気候変動問題への対応を重要課題のひとつと認識し、事業を通じたCO₂排出量の削減や、環境負荷軽減につながる取り組みを推進しています。こちらのページでは、当期に取り組んだ代表事例を紹介いたします。

2050年度 GHG排出量 ネットゼロ目標を策定

気候変動問題は、世界共通の喫緊の課題であると認識しています。当社は気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言に賛同し、2022年9月に気候変動が当社事業にもたらす「リスクと機会」について開示を行いました。

また、パリ協定に基づき、地球の平均気温上昇を1.5℃以内に抑えるため、当社グループが排出する温室効果ガス排出量を2050年度にネットゼロとする目標を新たに掲げました。目標達成に向けて、グループをあげて取り組みを進めてまいります。



主な
取り組み

- 本社ビルや保有ホテルを順次再生可能エネルギーに切り替え
- 継続的な省エネ活動推進

再生事業 遊休社宅を大規模賃貸マンションに再生し、再活用へ

当社グループの主力事業である「不動産再生」は、既存不動産を活かすことで資源の保全につながり、CO₂排出量削減にも貢献できる事業です。当期は、経年によって現在は空き家となった築22年の社宅を取得し、「緑の保全」「防災と防犯」「省エネ・省資源」をテーマに各種設備を導入する大改修を実施。SDGsにも貢献できるファミリー向け賃貸マンションへと再生しました。当社は再生事業を通じて、資源である既存建物を大切に活用してまいります。



防災タワー



災害時にかまどとして使用できる「かまどベンチ」



T's garden西寺尾

開発事業 高水準環境性能の物流施設を開発し、BELS評価の最高ランクを取得

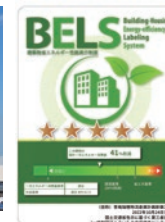
当社は、持続可能な社会への貢献と収益性の両立を目指した商品の開発に取り組んでいます。なかでも当期は、環境負荷軽減ならびに物件の差別化・商品価値向上施策として、物流施設「T's Logi青梅」「T's Logi佐野」においてLED照明などの省エネルギー・高効率設備を導入し、不動産の省エネルギー性能を評価するBELS評価の最高ランク5つ星を獲得しました。また、当社開発物件における初の「ZEB Ready」認証、グリーンローン評価「Green 1」をそれぞれ取得し、ブランド価値向上にもつながる取り組みになったと考えています。



T's Logi青梅



T's Logi佐野



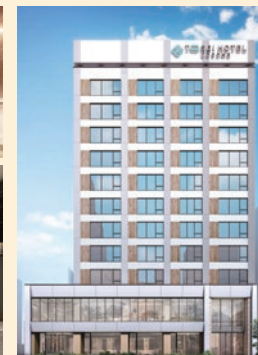
NEW

トーセイ8棟目となる

トーセイホテルココネ築地(仮称)が 2023年9月オープン予定

トーセイホテルココネ築地(仮称)が国内外の観光客に人気の高い東京都中央区の築地場外市場近くにオープン予定です。

東京メトロ地下鉄日比谷線「築地駅」より徒歩7分の好立地。客室数は当社最大級の全205室で、スタンダードな客室のほか、和モダンタイプや最大4名まで泊まれるファミリールームなど、多彩な客室をご用意しました。サウナ・炭酸泉付きの浴場やBar併設のレストランも完備し、お客さまへ、旅や日頃の疲れを癒すひとときをご提供いたします。



※画像はイメージです。変更になることがあります。

～オンラインで1万円から手軽に始める不動産投資～

トーセイ不動産クラウド「TREC FUNDING」TREC1号は、 当初予想の2倍の分配率を達成

トーセイ不動産クラウド「TREC FUNDING」は、J-REITとはまた異なり、現物不動産そのものに小口から投資いただける商品です。

このたび、2020年9月に運用を開始した「TREC1号 世田谷区用賀マンション投資ファンド」の保有不動産を売却し、お客さまへの償還を完了しました。当社の強みである目利き力で物件を選定し、リースアップや修繕等の価値向上施策と機動的な販売戦略を実践した結果、最終分配率は当初想定した7%を大きく超過する14.31%(年率)を達成できました。



国内で過去最大規模、4,000億円超の不動産取引となった大型物件 「大手町プレイス」をTAAがアセットマネジメント受託 2022年12月末の受託資産残高は2.1兆円を突破

2022年9月に行われた超高層ビル「大手町プレイス」の政府保有分の売却入札において、当社子会社トーセイ・アセット・アドバイザーズ(TAA)を代表とするグループが落札。2022年12月より本物件を取得するファンド(特定目的会社)のアセットマネジメント業務受託を開始しました。

今後も日本の不動産と世界の投資家をつなぐ架け橋となるべく、グループを挙げて高品質のサービスを提供してまいります。



地上波テレビ・動画配信サイトでCM放映開始

2023年1月より、地上波テレビおよびインターネット動画配信サイトにおいて、企業CMの放映を開始しております(地上波テレビは関東エリア限定)。CMを通じて幅広いステークホルダーの皆さまに当社の理解を深めていただけるよう努めてまいります。

地上波テレビ:TBS・フジテレビ(1月)、テレビ東京(2月)

動画配信サイト:YouTube・TVer(1~3月頃)

企業CM「不動産の才能をのびす。」篇 ※CM放映は夏頃にも予定しております。

連結業績

売上高
709.5 億円
前期比 **14.9%増** ↗

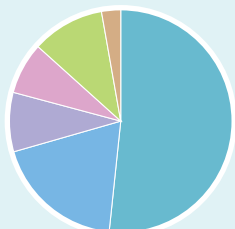
営業利益
135.1 億円
前期比 **23.2%増** ↗

税引前利益
127.5 億円
前期比 **23.8%増** ↗

当期利益*
86.0 億円
前期比 **28.0%増** ↗

*親会社の所有者に帰属する当期利益

売上高構成比



- 不動産再生事業
- 不動産開発事業
- 不動産賃貸事業
- 不動産ファンド・コンサルティング事業
- 不動産管理事業
- ホテル事業



不動産再生事業

営業利益構成比

38.4%

中古の不動産を取得し、安全性・快適性・環境配慮を意識した改修や稼働率向上などのバリューアップを実施した「再生不動産」として販売する事業です。

売上高 **374.7** 億円
前期比 **11.6%増** ↗

営業利益 **61.0** 億円
前期比 **15.3%減** ↘

- ◆ 10億円以上のオフィスやマンションをはじめとした収益不動産を38棟販売
- ◆ 前期にM&Aによってグループに加わった「プリンセスグループ」による中古区分マンション販売も通期で127戸販売し、売上高89億円と、順調に収益に貢献



豊島区 収益ビル



千代田区 収益ビル



加須市 物流施設



厚木市 収益ビル



不動産開発事業

営業利益構成比

18.6%

開発用地を取得し、エリアやニーズの特性に合わせて、オフィス・マンション・戸建住宅・商業施設・ホテル・物流施設などの新築開発を行い、販売する事業です。特に、分譲マンション、戸建住宅の開発では、SDGsへの貢献を意識した設備仕様を導入し、ヒトにも地球にもやさしい住まいづくりを目指しています。

売上高 **137.9** 億円
前期比 **15.3%増** ↗

営業利益 **29.5** 億円
前期比 **178.9%増** ↗

- ◆ 自社開発分譲マンション「THEパームス戸田マスターグレイス」は114戸中93戸の引き渡し完了し、全体収益を牽引
- ◆ 自社開発商業施設「T'S BRIGHTIA 南青山EAST」を売却し、業績に貢献
- ◆ 戸建分譲販売が順調に推移し、計105戸を販売



T'S BRIGHTIA 南青山EAST



THEパームスコート世田谷八幡山



THEパームス戸田マスターグレイス (販売活動中)



不動産ファンド・コンサルティング事業

営業利益構成比

20.3%

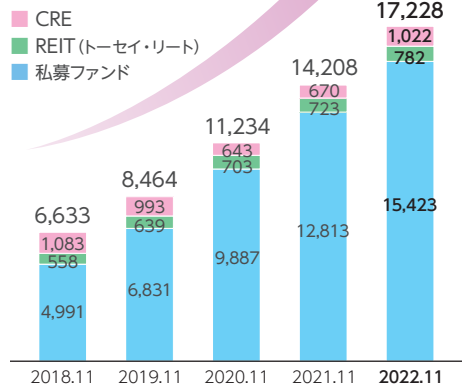
国内外の投資家から不動産ファンドのアセットマネジメント業務を受託し、不動産の運用管理を行う事業です。そのほか、一般事業会社に対する不動産コンサルティングや不動産仲介などのサービスを行っています。

売上高 **54.6** 億円
前期比 **10.2%** 増 ↗

営業利益 **32.1** 億円
前期比 **2.6%** 増 ↗

- ◆ 受託した資産の残高は1兆7,228億円まで伸長
- ◆ 不動産と金融にかかわる知見や物件の収益性を引き上げる運用力を、欧米をはじめとした国内外の投資家に評価され、順調に成長
- ◆ トーセイ不動産クラウドファンディング(TREC FUNDING)にて「TREC1号 世田谷用賀マンション投資ファンド」の償還が完了、分配率14.31%の高利回りを達成

受託資産残高
(単位:億円)



不動産管理事業

営業利益構成比

5.5%

オフィスビル、マンションなどの建物管理、設備管理、保安警備、テナント管理など、総合的なプロパティマネジメントを行う事業です。

売上高 **75.4** 億円
前期比 **14.1%** 増 ↗

営業利益 **8.7** 億円
前期比 **30.6%** 増 ↗

- ◆ 管理受託棟数は、オフィス・物流施設等478棟、マンション315棟、計793棟
- ◆ 都内の新型コロナ患者療養ホテルの清掃業務を受託し、社会貢献も実現



不動産賃貸事業

営業利益構成比

19.2%

利便性の高い東京都区部を中心に、グループが所有するオフィスビルやマンションなどを賃貸し、安定的な収入を得る事業です。

売上高 **62.4** 億円
前期比 **12.1%** 増 ↗

営業利益 **30.4** 億円
前期比 **12.7%** 増 ↗

- ◆ 計91棟の保有賃貸物件にて、安定的な収益を確保
- ◆ 今後は、竣工済賃貸物件や取得した低稼働物件の早期収益化に向けリーシング活動を推進



ホテル事業

営業利益構成比

-2.0%

東京都区部を中心にホテルを保有(他社運営を含む)し、運営収入や賃貸収入を得る事業です。

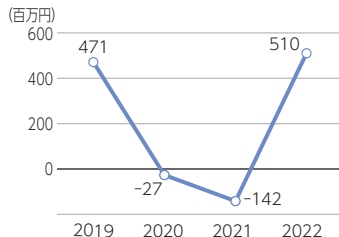
売上高 **19.3** 億円
前期比 **248.4%** 増 ↗

営業損失 **3.1** 億円
前期は8.3億円の損失

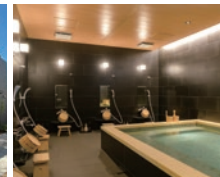
- ◆ ホテル運営にかかわる重要な利益指標である“GOP”(ホテルの売上総利益から運営経費を差し引いたもの)の通期黒字化を達成
- ◆ 当社のホテルは幅広い需要が見込めるエリアに立地しており、2023年9月には中央区築地でのホテルオープンを予定

【当社運営ホテルのGOP推移】

当社運営ホテルのGOPは2023年11月期にさらなる回復見込み



トーセイホテル ココネ鎌倉

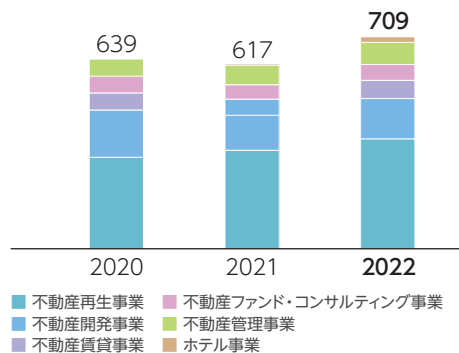


施設内の大浴場

(注)各事業セグメントの売上高および営業利益には、セグメント間取引が含まれています。

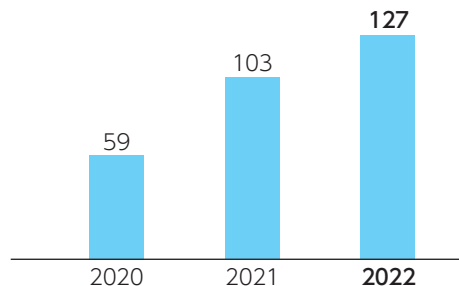
● 包括利益計算書 (損益計算書)

売上高の推移 (単位: 億円)



(注) 各事業セグメントの売上高にはセグメント間取引が含まれており、売上高合計はセグメント間取引消去後の数値を記載しています。

税引前利益の推移 (単位: 億円)

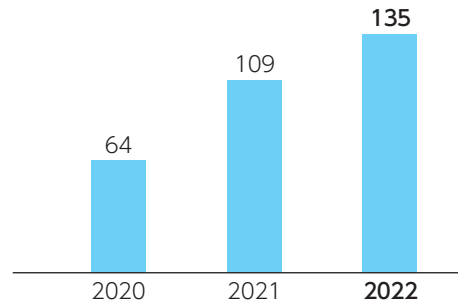


● 経営指標

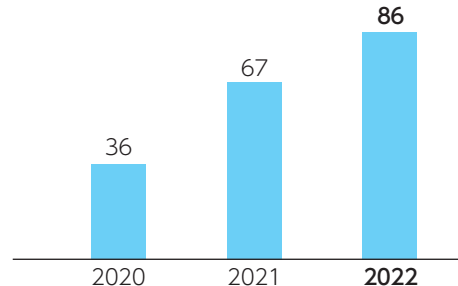
	2020	2021	2022
親会社所有者帰属持分当期利益率 (ROE) (%)	6.1	10.8	12.5
資産合計税引前利益率 (ROA) (%)	3.6	5.8	6.3
基本的 1株当たり当期利益 (EPS) (円)	76	142	181
1株当たり親会社所有者帰属持分 (BPS) (円)	1,250	1,380	1,529
親会社所有者帰属持分比率 (自己資本比率) (%)	36.5	33.8	34.3
ネットD/Eレシオ (倍)*	0.91	1.23	1.29
安定事業比率 (営業利益ベース) (%)	77.8	40.7	43.0

* ネットD/Eレシオ=(有利子負債-現金及び現金同等物)÷当期末親会社の所有者に帰属する持分
(注) 当社では不動産賃貸事業、不動産ファンド・コンサルティング事業、不動産管理事業、ホテル事業を「安定事業」と位置づけています。

営業利益の推移 (単位: 億円)

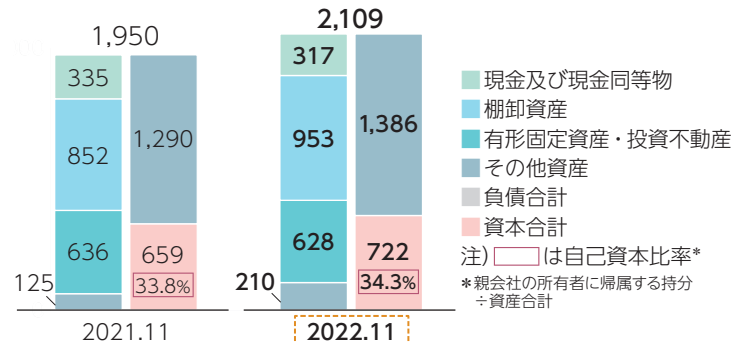


当期利益*の推移 (単位: 億円)

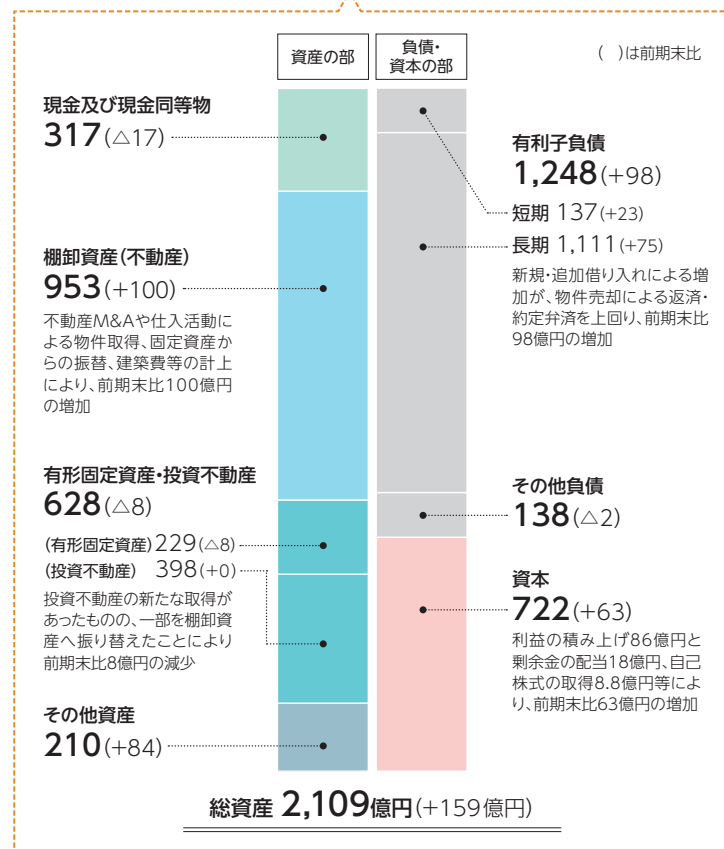


*親会社の所有者に帰属する当期利益

● 財政状態計算書 (貸借対照表) (単位: 億円)



注) □ は自己資本比率*
*親会社の所有者に帰属する持分÷資産合計



()は前期末比

新規・追加借入れによる増加が、物件売却による返済・約定弁済を上回り、前期末比98億円の増加

投資不動産の新たな取得があったものの、一部を棚卸資産へ振り替えたことにより前期末比8億円の減少

利益の積み上げ86億円と剰余金の配当18億円、自己株式の取得8.8億円等により、前期末比63億円の増加

株主の皆さまとのコミュニケーション広場

2022年11月期上期「TOSEI REPORT」のアンケートにおいて525名の株主さまより貴重なご意見・ご感想をいただきました。ここでは、お寄せいただいたご質問やご要望の一部をご紹介します、お答えします。

Q. 社会貢献活動を積極的に行ってほしい

A トーセイ・グループは、地域社会との共生・自然環境保全・社会福祉の3つを重点分野とし、社会貢献活動を推進しています。

当期は、児童養護施設あゆみ学園の夏休み旅行のサポートや、葛西海浜公園における漂着ゴミの清掃イベント、「港区アダプト・プログラム」に参加し、当社ビル周辺のごみ拾い・雑草抜き等のボランティア活動に参加しました。また、障がい者と健常者が一緒に楽しむスポーツ・文化・アートの祭典「スポーツ・オブ・ハート2022」の東京大会に協賛しました。



清掃イベント



夏休み
旅行サポート



当社のESG活動についてもっと知りたい方は、ぜひホームページをご覧ください。ここではお伝えしきれなかった取り組み等を掲載しております。

<https://www.toseicorp.co.jp/csr/>



Q. 会社説明会を開催してほしい

A 当期は、株主総会後の事業戦略説明会に加え、全国の皆さまにご参加いただけるようオンラインIRフェア(モーニングスター株式会社 主催)に参加しました。当社のビジネスモデルや成長戦略などをご説明するとともに、株式会社Zeply代表取締役井村俊哉氏をゲストにお招きした特別対談も行いました。動画をホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



<https://www.toseicorp.co.jp/ir/investor/meetings/>



Q. トーセイはインデックスに組み入れられていますか?

A 当社は、2018年より5年連続してJPX日経中小型指数の構成銘柄に選定されています。また、2022年12月に、ESG対応に優れた日本企業で構成されたインデックス「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されました。本インデックスは、GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)のESG投資におけるパッシブ運用ベンチマークとして採用されています。今後も株主の皆さまのご期待に沿えるよう、財務面だけでなく環境や社会的な課題に取り組み、持続的な価値向上を目指してまいります。



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

アンケートにお寄せいただいた皆さまの声

私の投資先であるトーセイが、事業を通じて大きな社会貢献をしていることを知り大変満足しています。

TOSEI REPORTを見て、トーセイへのイメージが今までよりずっと良くなりました。

街でトーセイのロゴを見掛けると嬉しくなります。

株主優待のご案内



- 株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期にわたり多くの方々に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。
- 株主さまの当社株式保有状況に応じて、年1回右記の優待品を贈呈いたします。

保有株式数	継続保有期間	優待内容	
		オリジナルQUOカード	ホテル宿泊割引券
1单元 (100株) 以上	1年未満	—	3,000円分
	1年以上2年未満	1,000円分	
	2年以上5年未満	2,000円分	
	5年以上	3,000円分	



トーセイのホテルのご紹介

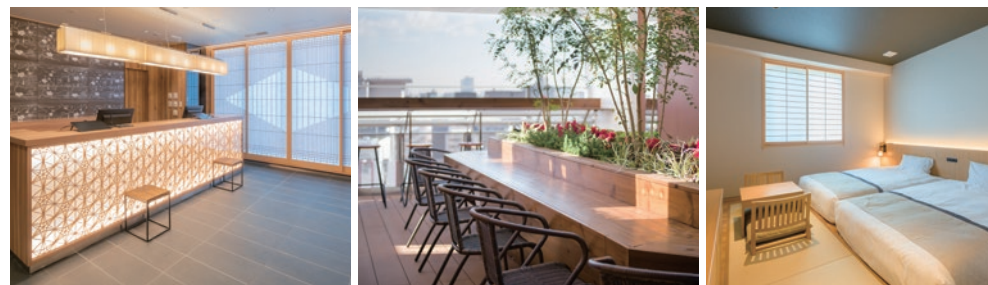
ご利用対象施設(2023年2月現在)

TOSEI HOTEL COCONEシリーズ



<https://tosei-hotel.co.jp/>

“こころの音(ね)が響く宿”をコンセプトに、ビジネスから観光、単身からファミリーなど多様なニーズに応えるホテルとして東京を中心に首都圏で展開。宿泊するお客さまのこころの安らぎが最良の「音色」となって奏でられる場所であるようにと想いを込めた「こころの音〜ここね」という名をブランド名として、スタイリッシュでありながら和の趣きを感じられる空間を創出しています。



COCONE 神田 03-5209-5541	COCONE 上野 03-3836-5541	COCONE 浅草蔵前 03-3842-5541	COCONE 上野御徒町 03-3837-5541	COCONE 浅草 03-3874-5541	COCONE 鎌倉 0467-22-5541
------------------------------	------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	------------------------------	------------------------------

トーセイ ホテル&セミナー幕張



<https://tosei-hotelseminar.co.jp/makuhari/>

企業の宿泊研修や合宿など団体のお客さまや、ご家族、グループ旅行に適した宿泊施設です。幅広い用途に対応できる会議室や開放的なラウンジ、バンケットホールとしてもご利用いただけるレストランを併設しています。



TOSEI HOTEL&SEMINAR幕張 047-452-0670

● ホテル宿泊割引券のご利用方法

トーセイホテル公式サイト、もしくはお電話にて直接ご予約ください。宿泊割引券は、ホテルでご精算の際にご利用いただけます。また、1回当たりの宿泊割引券の使用枚数に制限はございません。この他の条件やご注意事項は宿泊割引券に記載しておりますので、そちらをご参照ください。

※ホテル宿泊割引券の使用期間は発行年の3月1日から翌年の2月末日までの1年間です(予約日ではなく実際のご利用日となります)。

●会社概要

商号	トーセイ株式会社
代表者	山口 誠一郎
設立	1950年2月2日
所在地	東京都港区芝浦4丁目5番4号
資本金	6,624,890千円
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場プライム市場(証券コード:8923) シンガポール証券取引所メインボード(証券コード:S2D)
従業員	244名(連結663名) (嘱託・パート社員含む 851名)
事業内容	不動産再生事業、不動産開発事業、不動産賃貸事業、不動産ファンド・コンサルティング事業、不動産管理事業、ホテル事業
許認可等	宅地建物取引業、特定建設業、一級建築士事務所、第二種金融商品取引業、投資助言・代理業、一般不動産投資顧問業、不動産特定共同事業
主要な関連会社	トーセイ・コミュニティ株式会社 トーセイ・アセット・アドバイザーズ株式会社 トーセイ・ロジ・マネジメント株式会社 トーセイ・ホテル・マネジメント株式会社 トーセイ・ホテル・サービス株式会社 株式会社プリンセス スクウェア Tosei Singapore Pte. Ltd.

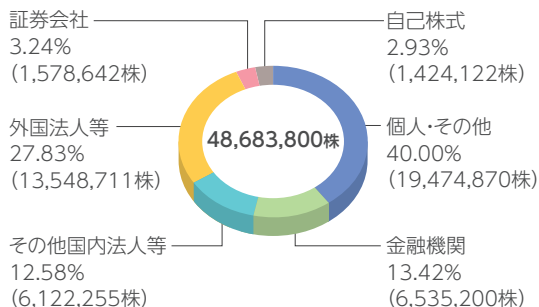
●役員

代表取締役社長 執行役員社長	山口 誠一郎
取締役専務執行役員	平野 昇
取締役専務執行役員	中西 秀樹
取締役常務執行役員	渡辺 政明
取締役執行役員	山口 俊介
取締役執行役員	大島 均
社外取締役	少徳 健一
社外取締役	小林 博之
社外取締役	山中 雅雄
監査役(常勤)	八木 仁志
監査役(常勤)	黒田 俊典
監査役(非常勤)	永野 竜樹
監査役(非常勤)	土井 修
執行役員	藤原 宣人
執行役員	倉本 幸二
執行役員	米田 浩康
執行役員	小佐々 大造

●株式の状況

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	48,683,800株
株主数	19,643名

●所有者別株式分布状況



●大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山口誠一郎	12,885,500	27.26
有限会社ゼウスキャピタル	6,000,000	12.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,296,900	9.09
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,813,502	3.83
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,350,000	2.85
SMBC日興証券株式会社	1,184,000	2.50
出口博俊	1,030,000	2.17
GOVERNMENT OF NORWAY	965,350	2.04
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505303	554,300	1.17
株式会社あおぞら銀行	502,900	1.06

持株比率は、自己株式(1,424,122株)を控除し、小数点以下第3位を切り捨てて算出しております。

●利益還元

	2020.11	2021.11	2022.11
配当金(円)	19	38	51

株主メモ

事業年度	12月1日から11月30日まで
定時株主総会	毎年2月下旬
基準日	11月30日
剰余金の配当の基準日	5月31日、11月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告 (https://www.toseicorp.co.jp/ir/publicly/index.html) ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

連絡先・電話お問い合わせ先・ご注意

証券会社に口座をお持ちの場合	お取引の証券会社になります。 ご注意: 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
特別口座の場合	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711(フリーダイヤル) ご注意:株式売買はできません。

T O S E I

都市に、心を。

トーセイは、あらゆる不動産シーンにおいて

新たな価値と感動を創造する「都市創造企業」として、

都市の魅力を高めることを目指しています。

魅力的な都市・建物をつくるためには、すべてを壊して建て替えるのではなく、それぞれの土地が持つ個性にあわせた柔軟な取り組みが必要であると考えています。

新たな価値と感動を創造するために、心を込めて、都市をつくりあげていく——

「都市に、心を。」は、こうした思いを表しています。



東京証券取引所プライム市場
(証券コード：8923)



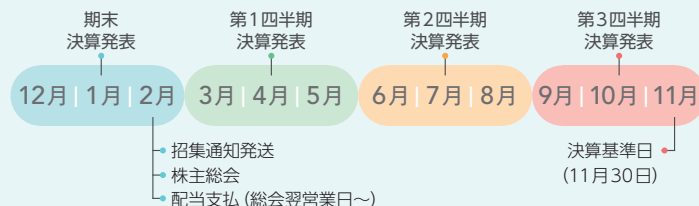
シンガポール証券取引所メインボード
(証券コード：S2D)



トーセイ・リート投資法人
(証券コード：3451)※

※トーセイ・アセット・アドバイザーズが
資産運用を受託する投資法人

● IRカレンダー



● ホームページのご案内

株主さまや投資家の皆さまへ、適時開示や決算情報などのIR情報を発信しております。ぜひ、ご覧ください。



Q トーセイ 不動産 検索

<https://www.toseicorp.co.jp/>

● 株主さまアンケートご協力をお願い

株主の皆さまからのご意見・ご要望を今後の参考とさせていただくため、webアンケートを実施いたします。ぜひご協力いただけますようお願いいたします。

<https://toseicorp.co/toseireport20224Q>



実施期間：2023年3月30日まで

ご回答いただいた方の中から抽選で50名様に
薄謝 (QUOカード500円) を進呈させていただきます。

※ご応募には株主番号が必要となります。